

全3回シリーズ

歩き方に異常のある動物の 診断法を習得しよう

〔触診から画像診断まで〕一次診療施設で可能な検査と鑑別のコツ

2015
1.21 wed ~ **3.18** wed
19:00-21:30

講師

枝村一弥

日本大学獣医外科学研究室専任講師
小動物外科専門医

会場

AP品川Dルーム 〆 JR・京急「品川駅」より徒歩3分
〒108-0074 東京都港区高輪 3-25-23 京急第2ビル 10F

定員

30名(先着)

参加費

45,000円/人(全3回分)

開催日程・内容

2015

1/21
wed

第1回 >>>>

前肢の整形外科疾患の診断のコツ
～触診から画像診断まで～

2015

2/25
wed

第2回 >>>>

後肢の整形外科疾患の診断のコツ
～触診から画像診断まで～

2015

3/18
wed

第3回 >>>>

関節液検査と免疫介在性関節炎の診断のコツ
整形外科疾患以外に歩行異常を呈する疾患の鑑別方法

復習用動画配信

参加者
特典!

あり
なし

日本で飼育される犬や猫の寿命は延長傾向にあり、高齢化はこれからも進んでいくと思われます。最近では、人においても高齢期の運動器疾患の重要性が認識され始めていて、運動障害に対しての関心が高まりつつあります。それに伴って、生活の質を改善させるまたは維持するための治療を望む声が増えてきており、家族は獣医師と一体となってチームを組んで対応していかなければならない時代になってきています。このような背景から、獣医師も運動器疾患の診断に精通しておく必要があります。本講演を通じて、骨や関節を中心とした整形外科疾患や、その他に運動障害を生じる疾患の鑑別方法を習得して、明日からの診療の参考にして頂ければ幸いです。